

ひきこもりの定義

〔定義〕

ひきこもりとは、様々な要因の結果として社会的参加（義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など）を回避し、6ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている（他者と交わらない形での外出をしてもよい）状態

内閣府「若者の生活に関する調査（H27）」

〔調査目的〕

全国の市区町村に居住する満15歳から満39歳の方及びそのご家族を対象に、「ひきこもり」に該当する子ども・若者の人数やそのきっかけ、必要としている支援内容などについて調べることで「ひきこもり」をはじめとする困難を有する子ども・若者への地域支援ネットワークの形成促進につなげる。

〔調査結果の概要〕

人口の1.57%が「ひきこもり」状態であると推計される。

北海道ひきこもり成年相談センター

〔相談状況〕

R2 524件（新規92件）

- ・新規のうち、15～39歳 54件（59%）
- ・ // 15歳未満 2件（2%）

R3 513件（新規91件）

- ・新規のうち、15～39歳 48件（53%）
- ・ // 15歳未満 3件（3%）

R4（R5.1月末） 213件（新規80件）

- ・新規のうち、15～39歳 40件（50%）